

郷土に伝わる民謡と民舞

全国から30団体、県内から10団体が出演します。

ふるさと秋田の四季が織りなす美しい風景と恵みの中で生まれ、人々の営みの中で育まれてきた秋田民謡の魅力为全国に。“民謡王国 秋田”そして全国から集結した民謡と民舞により、交流を深め、絆を育み、その輪を全国に発信します。

オープニング 地元秋田を拠点に今や世界で活躍するバンド“BRONZE 道心”が秋田県民謡協会と共演！新たな「秋田民謡」を奏でます。

ブロンズプロフィール

- 2000年／それぞれの活動を経て、現メンバーとなる。
- 2007年／地元の秋田県で企画ライブ「風の輪ライブ」スタート。
- 2009年／6月、プロ活動開始。定禅寺ジャズフェス・ナイトステージ出演。
- 2010年／世界的音楽祭「スイス・モントルー・ジャズフェスティバル」出演。
東北初の快挙。秋田県知事より「イメージアップ貢献者賞」県人初受賞。
- 2011年／「音を届ける風の輪プロジェクト・被災地慰問ライブ」を企画、決行。
琴のマイクシステム特許取得。
- 2012年／BDFを電源に利用した被災地慰問ライブが、経済産業局の「復興に貢献のあった事例集」に掲載される。
- 2013年／NHK夏キャンペーン・東日本大震災復興支援 BRONZE×NHK2013夏LIVE出演。「音を届ける風の輪プロジェクト・被災地慰問ライブ」3年で3県40ステージ達成。



《アトラクション1》ふるさと“秋田”歴史と伝統の継承

～北海道置戸町「秋田音頭愛好会」によるステージ～

明治44年、雄物川の大洪水によって田んぼや家を失った雄勝郡と旧平鹿郡地区の人々が、ふるさとを離れ、北海道へ入植して約100年。過酷な労働や生活環境が激変する中、ふるさとを想う気持ちを忘れないようにと歌われていた秋田民謡が、秋田県から遠く離れた土地で、100年以上たった今でも歌い・踊り継がれています。先祖が歩んできた歴史や文化を受け継いでいきたいと活動されている「秋田音頭愛好会」の皆さんをゲストにお招きし、受け継がれる“ふるさと秋田”への想いを伝えます。



《アトラクション2》少年少女による民謡と民舞

～新時代へのプロローグ～

秋田県内の民謡民舞にかかわる小・中・高生の発表。次代を担う秋田の少年少女にスポットをあてます。

- ☆秋田県立由利高等学校民謡部
- ☆秋田県立大曲農業高等学校太田分校郷土芸能部

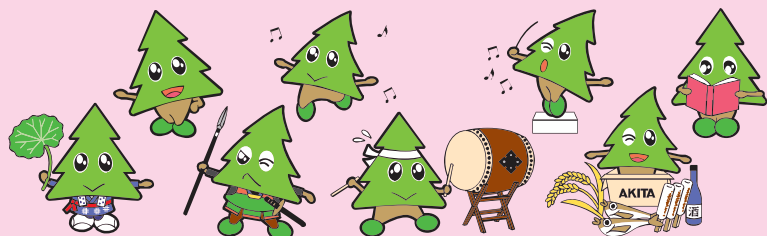
ゲスト出演決定！

スタンプラリーのお知らせ

国民文化祭の開催期間中、横手市開催8事業のスタンプラリーを実施します。

横手市の開催事業をご覧いただいた方は、各会場の受付でお渡しする台紙にスタンプを押してもらい、横手市実行委員会へご応募ください。

スタンプの数に応じて素敵な記念品をプレゼントします。



アクセスマップ



シャトルバス／横手駅から秋田ふるさと村まで随時運行
電車／JR奥羽本線 横手駅からタクシー 10分
自家用車／秋田自動車道 横手ICから3分
駐車場／普通車 3,000台 大型バス 16台